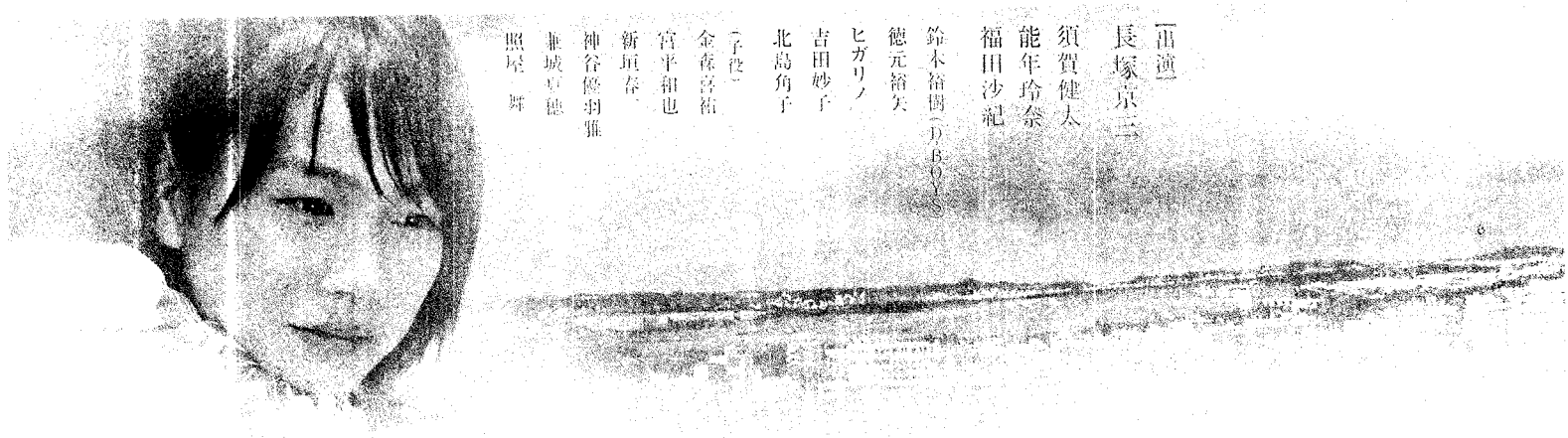


〔出演〕
長塚京三
須賀健太
能年玲奈
福田沙紀
鈴木裕樹（DBOYS）
徳元裕矢
ヒガリノ
吉田妙子
北島角子
（子役）
金森喜祐
宮平和也
新垣春
神谷優羽雅
兼城夏穂
照屋舞

基地と人間の壮大な物語、感動の映画化。

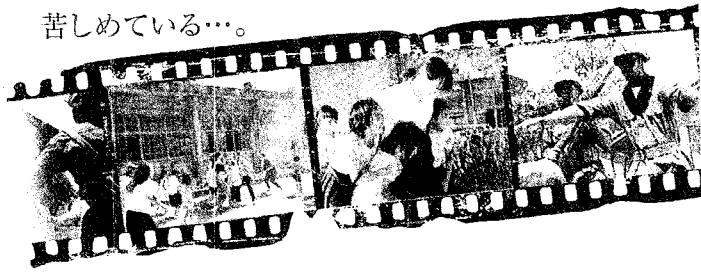
ひまわりを愛する少年の夢も、少女の未来も一瞬のうちに奪われてしまった…。

1959年6月30日、突然、米軍のジェット戦闘機が墜落、炎上しながら宮森小学校へ激突し、学童12名（1名は後遺症により死亡）、近隣住民6名の尊い命が奪われ重軽傷者210名という大惨事になった。俗にいう「石川・宮森ジェット機墜落事故」である。さらに2004年8月13日、米軍大型輸送ヘリが沖縄国際大学に墜落、幸い民間人に負傷者は出なかったが、これもあわや大事故となるところで「沖国大米軍ヘリ墜落事件」として記憶に新しい。実際に起きたこの二つの米軍機墜落事件をモチーフに、オスプレイ配備に揺れる今の沖縄・日本に平和とは何かを問いかける問題作がついに完成いたしました。

「石川・宮森ジェット機墜落事故」で友人を亡くした主人公良太には、名優長塚京三、良太の孫で大学生琉一を演じるのは「ALWAYS三丁目の夕日」シリーズの須賀健太。その琉一の恋人加奈役には、朝のNHKテレビ小説「あまちゃん」でヒロインを射とめた能年玲奈が熱演、さらに事故に巻き込まれる若き教師役に第10回全日本国民的美少女コンテスト演技部門賞を受賞した福田沙紀が色を添えている。

監督は俊英・及川善弘。企画・製作は「アンダンテ稲の旋律」の桂壮三郎があたっている。

〈ストーリー〉1959年6月30日、突然、米軍のジェット戦闘機が宮森小学校に墜落した。11歳の良太は負傷しながらも助かったが、多くの友達が命を落としてしまった。それから53年目の2012年、年老いた良太は妻を失い娘の世話を受けている。孫である大学生の琉一はゼミ仲間と共に沖縄国際大学ヘリ墜落事件と宮森小ジェット戦闘機墜落事件をレポート活動を始めるが、頑なに事件の真相を語らない良太など、事件の傷跡は今も深く遺族の心を苦しめている…。

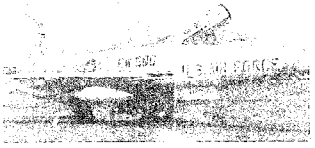


【賛同者】 吉永小百合さん（女優）

沖縄の方達が本当の笑顔を取り戻すまで、
私たちはしっかりとサポートしなければなりません。
「ひまわり」の製作に期待しています。

石川・宮森ジェット機墜落事故の当時の写真

墜落直後の宮森小学校の様子



墜落したF100D型ジェット機

ひまわり
～沖縄は忘れないあの日の空を～

（日本／カラー／デジタル／110分／ステレオ／ヒスタ）

©2012年 映画「ひまわり」製作委員会

www.ggvp.net/himawari

花巻上映会　8月30日（土）　① 10:00～12:00　② 14:00～16:00

場　所　花巻市総合福祉センター　研修室（文化会館駐車場東）

入場料　一般 1,000円（当日 1,400円）、大・高校生 500円（当日 600円）、中学生以下無料

（前売券は総合福祉センター・妙園寺にあります）

主　催　「平和憲法・9条を守る花巻市民の会」（代表 林　正文 TEL 0198－23－5439）

協　賛　「平和憲法・9条をまもる花巻地域懇談会」（11団体、連絡先同上）